

平成23年3月 経営協議会議事録

I. 文書の日付 平成23年3月18日付け（千大総第75号）

II. 構 成 員 齋藤学長、赤田、有馬、井上、大宮、加賀見、黒木、佐久間、桜田、島田、船橋、山本、北村、野波、嶋津、池田、堀、瀧澤、木庭、河野各委員

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響で東京電力の計画停電が実施されることとなり、交通機関の運行を始め社会生活全般に大きな影響が及んでいることから、事前に各委員の了解を得て、3月24日開催予定の経営協議会を書面によることとした。

・ 審議事項（○：学外委員）

1. 中期目標・中期計画の変更について

学長から、中期目標・中期計画の変更について審議願いたい旨書面による提案を各委員に照会した結果、全委員から「可」とする旨の同意があり、本件は承認された。

なお、委員から以下の意見が付された。

変更については妥当と考えます。

中期目標・計画はよく練られた充実した内容で構成されていると思います。特に世界トップ水準の研究レベルを目指せる分野を、しっかりと育てられるよう期待します。学外からのエキスパートの導入も大切でしょう。

2. 平成23年度計画（案）について

学長から、平成23年度計画（案）について審議願いたい旨書面による提案を各委員に照会した結果、全委員から「可」とする旨の同意があり、本件は承認された。

3. 平成23年度学内予算配分（案）について

学長から、平成23年度学内予算配分（案）について審議願いたい旨書面による提案を各委員に照会した結果、全委員から「可」とする旨の同意があり、本件は承認された。

なお、委員から以下の意見が付された。

好ましい方向と存じます。更なる国際化を期待しております。

病院会計の3)のところが分かりにくいのですが、黒字のときはその分を大学に繰り入れる、同額を病院に渡すという意味でしょうか。むしろ全て大学に任せ、必要なときは、年度を越えて使えるようにした方がよいと思います。

学長のリーダーシップによる予算の戦略的・重点的傾斜配分は、強力に

推進すべき。

4. 平成22年度資金運用実績報告並びに平成23年度資金運用方針（案）等について

学長から、平成22年度資金運用実績報告並びに平成23年度資金運用方針（案）等について審議願いたい旨書面による提案を各委員に照会した結果、全委員から「可」とする旨の同意があり、本件は承認された。

なお、委員から以下の意見が付された。

経済情勢とか常に激変しているので、注意を払って下さい。

（例. 為替、福島原発等）

長期運用に関しては、これから3～5年の金利変動のリスクの増大可能性が大きく、運用益の増大より元本割れリスクの少ない運用をすべき。短期運用についても同様。

5. 国立大学法人千葉大学の組織に関する規則の一部改正（案）について

学長から、国立大学法人千葉大学の組織に関する規則の一部改正（案）について審議願いたい旨書面による提案を各委員に照会した結果、全委員から「可」とする旨の同意があり、本件は承認された。

なお、委員から以下の意見が付された。

「国際教育センター」の具体的展開方向につき、いつか伺いたい。

「考える学生の創造」と「海外でも活躍できる人材の育成」は、現在の日本の大学にとって最重要課題。

「大学に対する社会的要請」、「学生のニーズ」を重視した大学運営も重要な課題。

6. 千葉大学学則等の一部改正（案）について

学長から、千葉大学学則等の一部改正（案）について審議願いたい旨書面による提案を各委員に照会した結果、全委員から「可」とする旨の同意があり、本件は承認された。

7. 国立大学法人千葉大学就業規則等の一部改正（案）について

学長から、国立大学法人千葉大学就業規則等の一部改正（案）について審議願いたい旨書面による提案を各委員に照会した結果、全委員から「可」とする旨の同意があり、本件は承認された。

8. 国立大学法人千葉大学役員給与規程の一部改正（案）について

学長から、国立大学法人千葉大学役員給与規程の一部改正（案）について審議願いたい旨書面による提案を各委員に照会した結果、全委員から「可」とする旨の同意があり、本件は承認された。

人事院勧告によるものとすれば、致し方ないと思う。

9. 国立大学法人千葉大学役員退職手当規程の一部改正（案）について

学長から、国立大学法人千葉大学の組織に関する規則の一部改正（案）について審議願いたい旨書面による提案を各委員に照会した結果、全委員から「可」とする旨の同意があり、本件は承認された。

なお、委員から以下の意見が付された。

経営協議会が評価するのであれば評価基準を明確にする必要がある。

幅が0.0～2.0は広すぎるのではないか。0.0の人は途中で辞めてもらうべき。

1.0以上のときの予算措置は大学負担によると考えてよいか。

妥当な改正と考える。

以上